



社会貢献活動

ちばぎんグループは、「未来を育む」をキーワードに、「ひと」「環境」「産業」の育成に資する社会貢献活動を展開しています。

ちばぎんひまわりコンサート

平成元年より、地域のお客さまと音楽をつうじて触れ合うことを目的に、「ちばぎんひまわりコンサート」を開催しています。

平成28年5月には、当行のCMソングを歌っているケラケラさんを迎え、ストレートに表現された飾らない歌詞を、ポップなメロディーでお届けしました。



金融教育への取組み

職場体験

地域の小・中・高校生を対象に、働くことの意義や銀行業務に対する興味、関心を高めてもらうことを目的として、本店および支店にて職場体験の受け入れを行っています。銀行業務の紹介や電話応対・名刺交換などのビジネスマナー体験のほか、店内やATM等の見学も行っています。



ちばぎん金融資料室

「ちばぎん金融資料室」は、金融や千葉県の歴史などに関する情報発信、金融教育の場の提供を目的に、千葉銀行創立70周年を記念して設置しました。

前身銀行を中心とした金融史や、発展を遂げてきた千葉県の姿を展示、紹介するとともに、お金について楽しく学べるコーナーを用意するなど、あらゆる世代に楽しんでいただける施設となっています。



「学生版ビジネスアイデアコンテスト」の開催

将来の地域経済の担い手である学生の起業家志向向上を図るため、「学生版ビジネスアイデアコンテスト」を開催しています。

優れたアイデアの表彰だけでなく、起業を希望する受賞者に対しては、当行主催のセミナーへの招待や個別相談などをつうじ、アイデアの実現に向けたさまざまな支援をしています。



森林整備活動

緑を育む活動として、長生郡白子町、山武市蓮沼にて、「ちばぎんの森」森林整備活動を行っています。防砂、防風の役割を担うヒノキやクロマツなどの苗木を植樹した後、定期的に当行役職員やOB・OGのボランティアによる草刈りなどの育樹活動を行い、地域の環境保全に努めています。



災害用備蓄品の寄贈

千葉県内の福祉施設や生活困窮者に無償で食品を届ける「フードバンク事業」を展開するフードバンクちばに、当行が保管する災害用備蓄品(カンパン40箱(960個)、保存水400本(600L))を寄贈しました。県内の生活福祉向上と廃棄食品の削減をめざし、これからも寄贈を継続していきます。



公益信託「ハートフル福祉基金」による助成金交付

公益信託「ハートフル福祉基金」は、千葉県内で事業を実施する社会福祉法人やボランティア団体の事業を資金面でお手伝いすることを目的として、平成21年に設定された基金です。

平成27年9月には、第6回目となる助成式が開催され、13団体に約8百万円の助成金を交付しました。これまでの助成先累計は76先、交付総額は41百万円となりました。



ちばぎんハートフル(株)による障がい者雇用の促進

障がい者雇用の一層の促進を図るために設立された特例子会社「ちばぎんハートフル株式会社」では、平成28年6月末時点で28名の障がいのある社員を雇用し、銀行で使用する伝票・手形・小切手帳、名刺作成や為替取引におけるデータ入力等の業務を行っています。今後も障がい者雇用の一層の促進を図ることにより、障がいのある方々の自立を支援してまいります。